



Weekly 第22号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近1週間の介護関連ニュース（ダイジェスト版）をお届けします。
2017（平成29）年8月28日（月）～9月3日（日）までの1週間です。
詳細は厚生労働省のHPなどで確認してください。

■市町村の関与促す サ高住で通知（8月28日）

厚労省と国交省はサービス付き高齢者住宅の適正な整備や運営を促すため、市町村がサ高住についてより積極的に関与するよう都道府県に通知した。事業者が地域の実情に配慮せず、立地条件の悪い地域にサ高住を建設するなどし、結果的として利用者の“囲い込み”や過剰サービスの要因となっている一としている。都道府県の介護部局と住宅部局が連携して対処するよう求めている。

■基金（介護分）の第1回配分を内示（8月28日）

厚労省は29年度地域医療介護総合確保基金（介護分）の第1回目の配分を内示した。第1回配分は基金総額724億2000万円のうちの627億9000万円（国費418億6千万円）。内訳は「介護施設等整備分」551億3000万円（同367億5000万円）、「介護従事者分」76億6500万円（同51億1000万円）。※四捨五入のため合計額不一致。

■クラフトユニオンが30年度改定で要望（8月28日）

UAゼンセン日本介護クラフトユニオンは30年度介護報酬改定の要望書を加藤厚労相に提出した。要望は①基本報酬引き上げ②介護職員処遇改善加算の適用対象の拡大③身体介護と生活援助の一元化④要介護度改善の報酬評価など6項目。

■過去最多の9兆7千億円 28年度介護費用額（8月31日）

厚労省の「介護給付費等実態調査」（28年度）によると、費用額（利用者自己負担含む）は9兆6924億円で前年度比1.9%増。利用者数は613万8000人で1.4%増。いずれも過去最多を更新した。利用者1人当たりの費用額（29年3月分）は16万4000円で3,300円増。サービス別の費用額では総合事業への移行によって介護予防居宅サービスや介護予防支援などが減少、短期入所などが伸びた。介護福祉施設サービス（特養）は2.6%の伸び。